

## Cardiovascular Imaging In-a-Month

### ● Impaired Left Ventricular Function in a Patient With Visual Disturbance

原 正 剛  
松 森 昭

Masatake HARA, MD  
Akira MATSUMORI, MD, FJCC

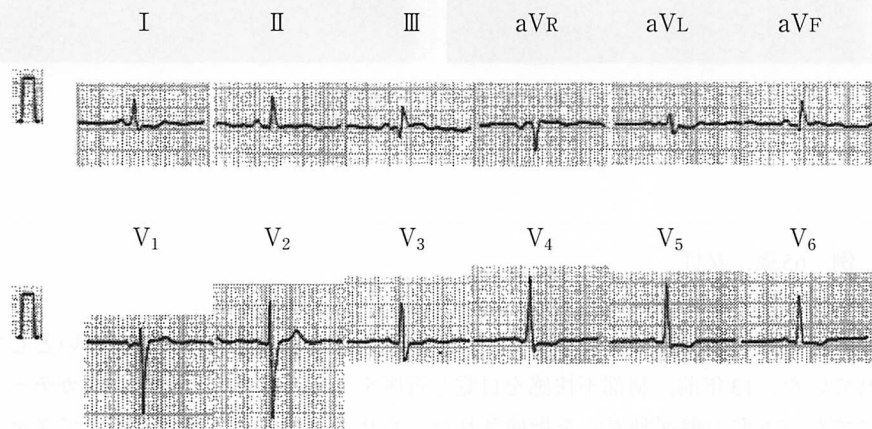


Fig. 1 Twelve-lead electrocardiogram

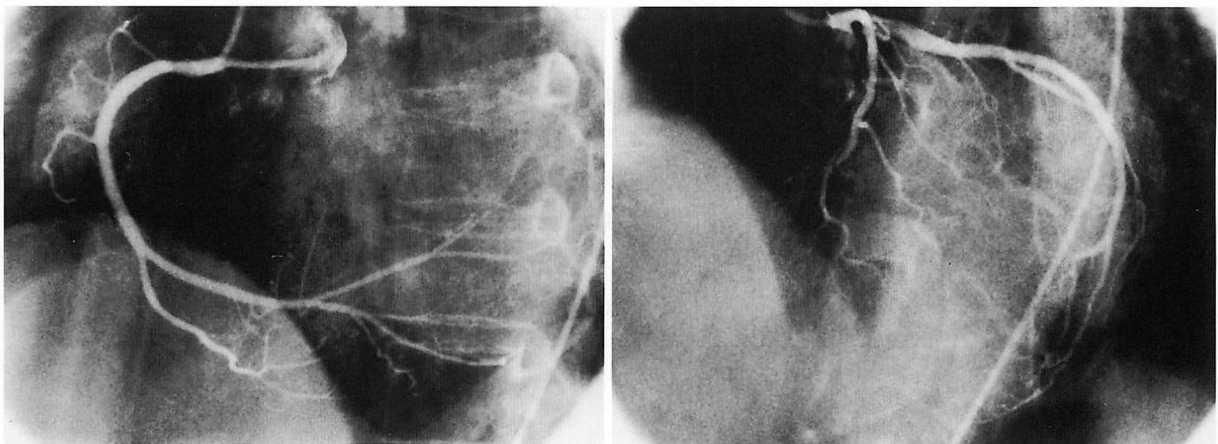


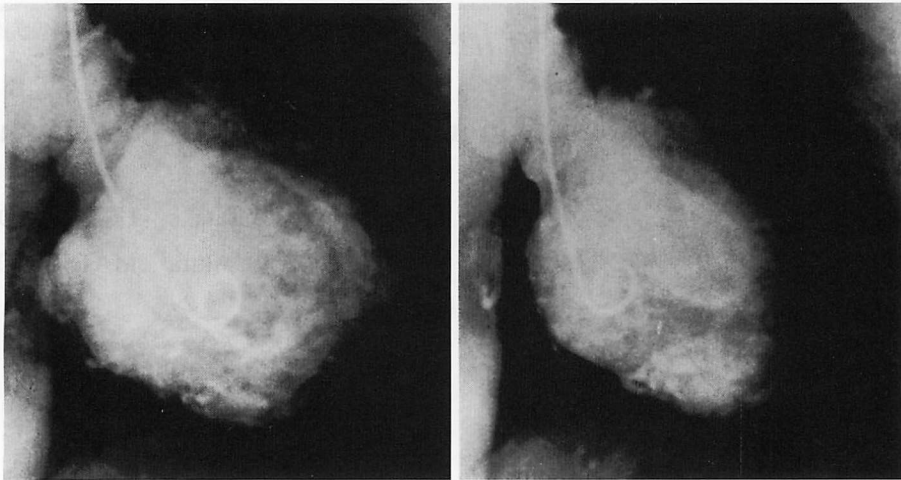
Fig. 2 Coronary angiograms  
Left : Right coronary artery, Right : Left coronary artery.

京都大学医学部 循環病態学: 〒606-8507 京都市左京区聖護院河原町 54

Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University, Faculty of Medicine, Kyoto

Address for reprints: HARA M, MD, Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University, Faculty of Medicine, Shogoin-kawaramachi 54, Sakyo-ku, Kyoto 606-8507

Received for publication August 21, 1998



**Fig. 3 Left ventriculograms**  
*Left: Enddiastole, Right: Endsystole.*

症 例 65歳，女性

主 訴: 胸部圧迫感，霧視

15年前，霧視を自覚，サルコイドーシスと診断されたが，治療の必要はないとして放置されていた。13年前，胸部不快感を自覚し近医を受診，心エコー図と心臓カテテル検査にて左室下壁の壁運動異常を指摘された。心サルコイドーシスの診断にてステロイドを1年間服薬。その後症状は軽快し，ステロイドを中止して経過観察されていた。5年前より労作時胸部不快感が再び出現し，胸部X線上心拡大を認めた。ステロイド治療を再開したが改善しないため，2年前に当科を受診した。

心電図と血管造影像を **Figs. 1, 2** に示す。心プールシンチグラフィにて左室駆出率24%と左室の瀰漫性壁運動低下を認め，サルコイドーシスによる心病変が悪化しているものと考え，精査加療のため入院となった。

左室造影で左室収縮性低下と下壁の左室瘤を認め (**Fig. 3**)，また心筋生検にて著明な心筋の線維化と中等度の細胞浸潤を認めたことから，サルコイドーシスとしては活動性の低い末期像と考えられた。抗炎症のためのステロイドはもはや効果が少ないものと判断して，アンジオテンシン変換酵素阻害薬を開始したが，乾性咳嗽・血圧低下のため中止し， $\beta$ 遮断薬に変更した。しかし，心室性不整脈が増加し，心機能も改善しないため，amiodaroneを開始したところ，心室性不整脈は減少した。

## 診断のポイント

サルコイドーシスは原因不明の全身性肉芽腫性疾患である。一般に予後良好であるが、心病変を伴った際の死亡率は高く、我が国でのサルコイドーシスによる死因の半分以上を占める。突然死の原因ともなることから早期診断・治療が重要である。高度房室ブロックによる眩暈・失神や心室性不整脈による動悸、心不全に伴う労作時息切れ・倦怠感・胸部不快感などの多彩な症状を示す。他覚的所見として、局所的壁運動異常・左室瘤などの虚血性心疾患類似の所見を呈することもあり、拡張型心筋症類似の病態となることも多い。本症例のように霧視を伴っている症例では診断は容易であるが、随伴症状を伴わない場合は、サルコイドーシスの可能性を念頭に置かないと診断は難しい。心サルコイドーシス初期においては症状を伴わないことも

多く、心エコー図などで無症状のうちに発見されることも少なくない。特に心以外の部位にサルコイドーシスを確認されている患者においては、積極的に心病変を疑って検索することが大切である。

**Diagnosis:** Cardiac sarcoidosis

**Fig. 1** Twelve-lead electrocardiogram showing Q waves in III and aVF

Inverted T waves and ST depression in I, aVL and V<sub>4</sub>-V<sub>6</sub> are also present.

**Fig. 2** Coronary angiograms showing no significant stenosis or obstruction

**Fig. 3** Left ventriculograms showing diffuse hypokinesis and aneurysm in the inferior portion

投稿を歓迎します